

名物分会 ファイル 18



住宅デーの塗装体験

杉並支部井荻分会

【杉並・書記・喜多正之
通信員】井荻分会は、杉並
区の北西部を活動地域にし
ています。今年2月に支部
全体の分会再
編により、旧
井草分会の全
域と、旧善福
寺分会の一部
地域の合併で誕生したほか
り、6月1日付で413人
の分会です。

合併で誕生したて

新旧役員が力合わせる

きつげのお店に持ち込んだ
りもしています。そんな高
橋さんの回りを、町場の塗
装屋である三谷明書記長を
はじめ、多くの仲間が支え
ています。

6月9日の
住宅デーは分
会再編後初め
ての対外的な
行事でした。新たに就任し
た解体業の森田不二夫理事
技術対策部長を先頭に、地
域に案内看板を立て、チラ
シを配るなど事前宣伝にも
大きく取り組み、包丁研ぎ、
おもちゃ販売、綿アメなど
のほか、初の試みとして塗
装体験も行ないました。

元善福寺分会側から参加
した大平義道名誉中執が新
たな小物入れ、ミニ椅子キ
ットを準備し、木工教室も
華やかに、住民にいつ
そ喜ばれるイベントにな
りました。



春の出陣式で団結ポーズの井荻分会の皆さん

再編によって生まれたば
かりですが、新しい仲間の
つながりを広げ、それぞれ
の経験を活かし、これからの
飛躍をめざしています。

梅雨空を吹き飛ばし住宅デー開催

台東 初企画の体験コーナー 「難しいけど楽しい」

【台東・書記・佐藤文哉記】
1会場開催となつてから4回
目の台東支部の住宅デーは、
今回も台東区生涯学習センタ
隣接の「金竜公園」にて、
6月30日に開催しました。
例年好評の焼きそばやかき
氷などの飲食、射的や輪投げ

ゲームなどの模擬店を今回も
用意。また木工教室などの体
験型企画に、今回は職人技の
お披露目として「網戸の張替
え」「クロス貼り」「インパ
クトドライバー」を設け、来場
者に体験してもらいました。
今回、一番のにぎわいを見
せていたのは親子木工教室
です。参加者の親御さんから
は「子どもが実際に工具を使
って作るという機会はなかな
かないから新鮮」「子どもが
あんなに上手に工具を使える
なんて意外だった」などの感
想を聞くことができました。
初開催のクロス張り体験、

総来場数は約2000人。事
前の案内ハガキや近隣に配っ
た新聞チラシの効果か、各ブ
ース、人の流れが途切れな
一日でした。午前8時の設
から始まり、終始雨模様であ
った住宅デー。それでも開催
中は、大雨は降らずに終了す
ることができました。



一番のにぎわいを見せた親子木工教室

杉並 再編で参加者ふえた 輪投げ一番人気



合計37本を丁寧に仕上げた包丁研ぎ

【杉並・書記・山上董平記】
杉並支部泉南分会は6月23
日、妙法寺夏のふれあい祭り
と共催で住宅デーを妙法寺境
内で開催。今回は、組合員、
家族42人が参加し、磯辺焼き、
輪投げ、バザー、ゴム風船の
おもちゃ販売、包丁研ぎなど
で、地域の方々ともれ合い大
いに賑わいました。

【日野・書記・島津
竜也記】第
42回住宅デ
ーを7月7
日、支部独
自開催日と
して市内5
会場で開
催。日野支
部では今年
で4年目に
なります
が、春の諸
運動(拡大
運動)を考慮し7月に開催し
ています。
今年の住宅デーでは、以下
の4点を重点課題として実行
することができました。

独自日程にして4年目 4つの重点課題で

①技術技能をアピールす
ることで職域防衛、信頼づく
りをすすめる。②建設業の魅
力を伝えるため「建設業職業
体験」を実施。③減災防災活
動の位置付け。④住宅相談コ
ーナーの充実。
前日から降り続く雨の中で
の開催になり、各会場は来場
者が少ない状況でしたが、事
前に配布したチラシをみて、
雨の中「塗装体験」や「タイ
ルアート」を目的に来場した
子どもたちもいました。
各分会の組合員・家族の皆
様の協力により、各会場と
も大きなトラブルもなく無事
開催することができました。

長い老後生活に備えて

年金基金に加入を

【本部・末浪明子記】年金
は老後の生活を支える上で必
要不可欠な制度です。しかし、
老齢基礎年金の受給額は満額
でも6万5008円(201

9年4月より)に過ぎず、さ
らに、マクロ経済スライド、
キャリアオーバー制度の導入
など年金改悪が進められてき
ています。この金額は、安心

して老後の生活をできる水準
ではなく、仲間が不安を抱え
生活しています。
今年4月に全ての地域型と
全連総連含む22の職能型の国
民年金基金が合併して発足し
た「全国国民年金基金」は、
自営業・フリーランスのみな
さんの老齢基礎年金に上乘せ
する積立て方式の年金制度

で、国民年金保険料を納付し
ている方ならどなたでも加入
できます(免除申請している
方は加入できません)。65歳
から生涯受け取る終身年金が
基本ですので、長い老後の生
活に備えることができます。

また、掛金は、家族分も含
めて全額社会保険料控除、受
け取る年金は公的年金控除の
対象になるなど、税制上の優
遇もあります。
ご自身のライフプランとあ
わせて、自由に年金タイプや
受給額を設定できますし、年
金タイプによって、万が一亡
くなったとき家族に遺族一時
金が支給されるものもありま
す。
個人型確定拠出年金(iD
eCO)などの私的年金と比
較しても優れた制度で国民年
金を補完するものとして、加
入をお勧めします。興味・関
心のある方は、お気軽に支部
事務所までお問い合わせくだ
さい。

掛金は税制上 の優遇もあり